



広報あくね

第390号

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和54年7月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円

住民基本台帳人口と世帯数	
(6月1日現在)	
人口	30,367 (+47)
男	14,174 (+23)
女	16,193 (+24)
世帯数	9,462 (+17)
()内は前月比	

夏本番

阿久根大島で海開き

梅雨のうっとおしい雨が続く六月二十日、市内の海水浴場のトップを切って、阿久根大島が海開き、夏本番の幕を開けました。

阿久根大島は観光阿久根の表看板。澄み切った青空のもとに広がる青い海と、涼風を呼ぶ松の木の葉陰。それに野生シカが目玉。

同日は市や商工会議所、それに阿久根大島を管理する南国交通の関係者など約五十人が参加。時折小雨が降るなか、安全を祈って金比羅神社と海辺で神事を行ったあと、

と、午前十一時、青年商工クラブの若者や、南国交通のガイドさんたち約二十人が、元氣よく海に飛び込んで初泳ぎ。砂浜には名物のシカも姿を現わして、ガイドさんたちとたわむれていました。また、臨海海水浴場と大川島海水浴場もオープン。いよいよ「シーズン到来」というところです。

小雨の降るなか、海開きで初泳ぎを兼しモガイドさんたちと砂浜で遊ぶシカたち



7月号

11億円を一般会計に肉付け

第2回
定例市議会



補正予算を提案説明する川畑市長

九〇%が投資的経費

活力ある市政を目指す

第一回定例市議会は六月十六日から十日間の日程で開かれ、報告一件、議案九件を原案どおり可決。請願・陳情各一件を審議しました。
このなかで市予算の中心をなす一般会計予算に、十一億千六百七十四万二千円を追加、予算総額を五十二億七千七百七十四円としました。

昭和五十四年度の一般会計当初予算では人件費、扶助費など義務的経費と、継続的経費や緊急な事業費など、必要最小限に予算化した格好予算を編成、公共事業費など主な政策予算は見送られていたもので、六月の定例市議会で一般会計に約十一億円を追加して肉付け、川畑市長就任後、初の本格予算となり、実質的な当初予算が

となりました。この結果、五十四年度一般会計の予算総額は五十三億七千七百七十四円で、昨年度の当初予算にくらべ、二・三割の伸びとなっています。

追加予算のうち、歳入の主なものには市債の四億九千二百万円のほか、県支出金(二億三千万円)、国庫支出金(一億八千万円)、地方交付税(八千六百万円)など。歳出では土木費の四億八千六百万円のほか、農林水産業費の二億九千四百万円、教育費の二億六千五百万円などが主なもので、追加予算の九〇・九割が投資的経費となっています。

市道整備に三億六千万円

春畑に市営住宅を建設

土木費のうち市道整備関係の予算となる道路橋りょう費に約三億六千万円を追加。中央線(橋)など八線三千二百十九メートルを補修、折口線石線など五線二千六百メートルを改良、深迫線など二線千九百九十九メートルを新設する計画です。

この中には倉庫へのバイパス道路となる倉津遠見ヶ岡線も含まれており、本年度末には全線開通することになっています。

港湾費では黒之浜港湾改修事業の本年度負担金など約三千六百万

円を追加、河川費では五色浜川の護岸改修工事と、愛宕川の寄洲除去工事、鶴見川のしゅんせつ工事を計画。急傾斜地崩壊対策として県が行う黒之浜と東高松の急傾斜地崩壊対策工事に市の負担金を計上しています。

都市計画費では市街地の各公園に、高鉄棒と低鉄棒を設置するよう予算措置しています。

また住宅難解消のため、本年度も引続き春畑市営住宅内に、七戸の市営住宅を建設する計画です。

その他の付議事件

報告 前年度事業で五十四年度に繰越して工事が行われた単人地区水源調査についての報告。

「大蔵木場仁田地区を百二十メートルリングしたが、計画取水層に達しなかった」との報告がありました。市では更に本年度も水源調査を行い、単人地区の簡易水道設置に努力する考えです。

過疎地域振興計画の一部変更 同計画の後期計画は来年三月で完了しますが、過疎債の融資のため本年度事業を編入したものです。

印鑑条例 印鑑の登録や証明を従来の直接方式から、複写による間接証明方式に変えるため、旧条例を廃止し、新しい印鑑条例を制定したものです。

国民健康保険税条例の一部改正 医療費の上昇に伴い、国民健康保険税の税率を改正したもの。主な改正は所得割額の税率を「百分の四・五」から「百分の五」に引き上げたほか、被保険者均等割を六千円から八千四百円に、世帯均等割を七千三百円から一万四百円にそれぞれ改正したことなどです。

市営住宅設置及び管理条例の一部改正 老朽化した昭本庶民住宅を廃止したものです。

産業基盤の整備に重点

佐潟・牛之浜漁港は改良

農林水産業費に約二億九千万円を追加。内訳は農業費約一億七百万円、林業費二千六百万円、水産業費約一億六千万円。

水産業費では佐潟・牛之浜両漁港を局部改良。阿久根漁港修築事業、阿久根海岸保全事業に対する負担金を計上したほか、本年度は阿久根新港の水揚げ場二階に、婦人センターを建設、沖合沿岸漁業の振興を促進します。

そのほか、阿久根漁協の製氷貯

水施設設置事業や並型魚礁投入、塩干加工組合などの倉庫建設などに補助するよう予算化しました。

農業費では丸内地区の水田八・四〇を、土地基盤整備事業では場整備するほか、農業構造改善事業で、制野地区の十七〇をば場整備するため、本年度は計画樹立費を計上、来年度から着手します。

新たに農村総合整備費も計上。本年度中に整備計画を策定して来年度は実施設計を完了。五十六年

度から農村の生活環境と生産基盤を総合的に整備する考えです。

農道関係では、本年度から四年計画で、県が大川地区に農道を新設するため、市の負担金を計上したほか、本年度から三年計画で、筒田と桐野の高台・桃木迫地区に団体営農道を新設します。

また、古里の湯田頭地区など三地区千五百口の農道を舗装、大川

尾崎小と阿中の校舎を改築

田代小には屋内運動場

鈴木段など二か所に農道を新設し、自津など六地区の日常生活道路を整備するよう予算化しました。

そのほか、えんどう連作障害対策事業、優良種豚導入事業、猪害防止事業などに補助金を交付、農業の振興を図ります。

林業関係では田代など三か所の作業道開設や竹林改良などに補助タケノコの生産を促進します。

市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正。用地交渉従事職員を特殊勤務手当の対象としたものや、福祉事務所の現業職員に支給されていた特殊勤務手当三千円を、生活保護法に基づく現業職員に限り三千五百円としたものなど、市職員の特殊勤務手当の改正。食肉センター特別会計補正予算。歳入歳出に、それぞれ千九百四十六千円を追加、歳入歳出予算の総額を一億三千八百八十九万八千円としたもの。歳入の財源は前年度、黒字決算による繰越金。歳出の主なものは浄化槽の改修工事費。

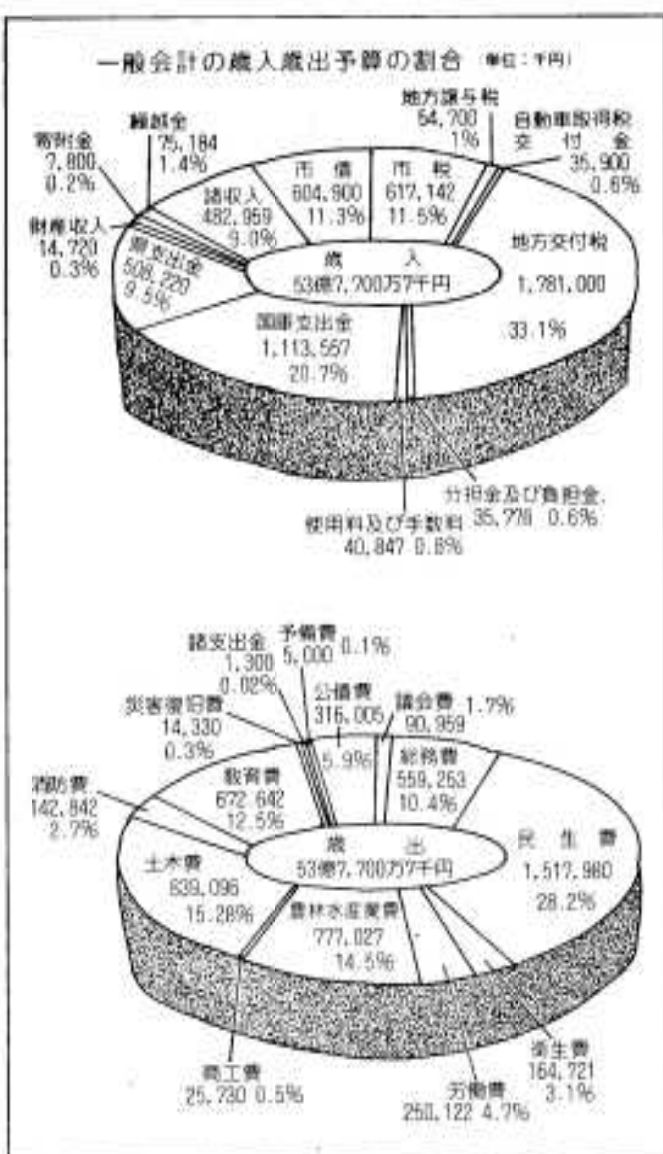
簡易水道特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ二千九百五十万円を追加、予算総額を一億二千二百二十七万七千円としました。歳入の主な財源は市債の二千七十万円、国庫支出金五百五十万九千円、一般会計からの繰入金三百九十三万九千円など。歳出は既無簡易水道の改良事業費。同事業は当初、本年度から三年計画で行う計画でしたが、総事業費一億百五十万円で本年度末には完成させる予定です。

水道事業会計補正予算

都市計画地区の配水管布設などのための補正予算で、同事業会計の資本的収入に四百万円、支出に六百六十八万円を追加したもの。収支不足分は、繰越金で運用します。

一般会計の歳入歳出予算の割合 (単位:千円)



学校教育費で、その他は補助教材の購入費など事務的経費が主。

学校建設費では阿久根中学校と尾崎小学校の危険校舎を改築、田代小学校の屋内運動場を建設することにしています。

また体育施設費では、総合グラウンドの庭球場にもナイター施設を設置するよう予算化しました。

そのほか総務費に約二千四百万円を追加、印章登録証明の事務合理化に伴う備品購入費や、旧市庁舎の建物解体などの予算を計上。

消防費では住宅密集地帯の上野に、四十口の防火水櫃を設置、小型動力ポンプ付積載車二基を購入するほか、二十口の防火水櫃八基、消火栓九基を新設、市民の生命と財産を守ることにしています。

市政スポット……農政

桐野地区十七ヶ村を基盤整備

事業費 三億円 肉豚センターも建設

桐野地区の水田十七ヶ村のは場整備を中心とする新農業構造改善事業は、三年計画で来年度からスタート、市では計画樹立調査費を予算化、具体的な計画策定の作業を進めています。

事業費総額は約三億円で、補助率は国が五五、県が二〇、国の補助率は、第二次農業構造改善事業に比べ、五割多くなります。

同事業では①桐野地区のは場整備②大洲川の簡易給水施設の設置③肉豚センターの建設などを計画、五十七年度完成の予定です。

甘夏の産地として知られる桐野地区は、農業機械の導入など、農業の近代化が進むなかで、土地基盤の整備がなされていないため、生産性の低い農業経営が行われています。

桐野地区の水田十七ヶ村を、転作が容易にできる農地に区画整理生産性の高い農業を促進

そこで、同地区の水田十七ヶ村を区画整理、用水路、排水路なども整備し、水稲栽培だけでなく、転作が容易にできる農地に整備して活力に満ちた生産性の高い農業の経営を促進します。

また、昨年、濁水現象から水不足に悩んだ大洲川には、環境施設

丸内の水田も区画整理

大谷公民館など改築

市では地域農政特別対策事業を導入、農業構造改善事業の対象にならない丸内の農地を、小規模土地基盤整備事業では場整備するほか、野菜集荷貯蔵施設を整備、特認事業として丸内と大谷の公民館を改築することになっています。

小規模土地基盤整備事業では場整備するのは、丸内の水田八ヶ村。は場整備によって、点在している農地を集約、農道を整備、農機具などの導入によって農作業の省力

化を進め、メロン、イチゴ、ソラマメなどへの転作を促進します。

整備事業として、簡易給水施設を設置、水不足を解消します。

肉豚センターは三笠農協が事業主体となって実施、常時二千頭の肥育豚を飼育、年間約六千頭の肉豚を出荷する考えです。

現在、市内には鶴川内、羽田に仔豚を生産する養豚圃地がありますが、肉豚センターの建設は初めて、畜産振興の面からも期待されています。なお、事業実施は五十七年度肉豚センター、五十六年度簡易給水施設、五十六年度から五十七年度は場整備の予定です。

野菜集荷貯蔵施設は、機械施設整備事業を導入、阿久根農協折口支所を解体、同支所あとに百六十八平方メートルの集荷貯蔵施設を設置、そのほか、丸内と大谷の公民館を営農研修施設として改善します。

なお、各事業の補助率はは場整備が国五〇、県一〇、ただし基幹農道分は市が一〇、補助。その他の事業は国の五〇、補助。

誕生 おめでとう

- | | | |
|--------|-----|-------|
| 出生児 | 保護者 | 区名 |
| 川畑 広輝 | 岩三 | (東牧内) |
| 田畑 運希子 | 健治 | (一段) |
| 若松 真太郎 | 静男 | (淵) |
| 松下 志乃 | 一敏 | (大丸) |
| 宮田 真也 | 等 | (高松) |
| 波留 広子 | 修二 | (寺山) |
| 柏木 あゆみ | 進 | (橋手) |
| 新留 百合子 | 長雄 | (永田上) |
| 松本 留美 | 重利 | (大尾) |
| 橋本 幸一郎 | 幸雄 | (下村) |
| 浜崎 梢 | 光伸 | (黒之浜) |
| 松崎 清吾 | 善治 | (鶴之西) |
| 柏木 和弘 | 幸夫 | (上原) |
| 大田 真理子 | 泰徳 | (大谷) |
| 大草 有希 | 唯明 | (駒馬場) |
| 跡上 抄子 | 貫道 | (黒之浜) |
| 脇崎 誠 | 友治 | (藤本浜) |

「冥福を お祈りします」

- | | | | |
|--------|----|-------|------|
| 花田 サキ | 90 | (中屋敷) | 美加 |
| 白肌 フト | 71 | (弓木野) | 七藏 |
| 遠矢 新助 | 75 | (馬場) | スカノ |
| 富古 サヨ | 87 | (上野) | 笠井政江 |
| 牛之濱ケサノ | 50 | (牛之浜) | 弘美 |
| 大田 フイノ | 73 | (尻無下) | 近 |
| 丸尾 ナイ | 69 | (一段) | 若夫 |
| 田原 キクノ | 57 | (米次) | 初男 |
| 本蔵 クメ | 82 | (浦) | ミチエ |
| 森 鉄市 | 83 | (波留) | コト |

道農営団に地区迫木桃

市道・上原太郎九郎線を改良する桃木迫地区団体営農道整備事業は、総事業費四千五百万円、本年度から三年計画で着工します。

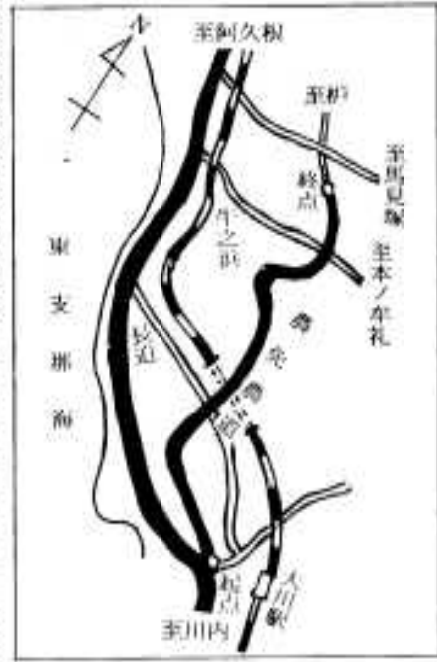
団体営農道として整備するのは、市道・上原太郎九郎線と折口村中線の合流点から、筒田桐野線までの千二百七十メートルに幅員五メートルに拡幅、四メートルを舗装するものです。

本年度は約千六百万円で、起点となる筒田桐野線側からの四百二十メートルを計画。遅くとも八月までには着工する予定です。なお、同事業費の四五割を国、十割を県が補助するものです。

大川〜馬見塚間に農道

事業費 三億円
 ことしは一部着工

県は本年度から四年計画で、大川馬見塚間の農道整備事業として、五十年度の農免農道を新設する計画を、着工することになっています。



54年度から57年度までの4年計画で大川〜馬見塚間 4.8kmに農免農道を新設

同事業は農道整備事業としては広域農道に次ぐもので、総事業費は約三億円。うち国が三十分の一、県が三十分の七、四、市が三十分の二、六をそれぞれ負担。本年度は約千七百万円を投入して千二百十メートルを新設します。

本年度着工するのは起点となる大川側六百六十メートル、牛之戸地区の五百五十メートルの二か所。同農道は大川の丘陵地帯を通り、西目の馬見塚に通じる道路で幅員は五メートル。これまで道路がないため、農機具の搬入や農産物の搬出などに困っていたもので、同農道が完成しますと、経済効果のある作物への転作などが促進され、農作物の搬出など、農業生産の近代化に役立つこととなります。

翌年度九月末まで融資

素畜導入貸付金

肥育用の和牛、乳牛、豚への素畜導入貸付金の貸付期間を、農協の協力を得て、延長することになりました。いままで五十四年度に借りた素畜導入貸付金は、五十四年度中に返済しなければなりませんでしたが、翌年度の九月末までに返済すればよいことになり、金利も五・四七五割から四・五割に引き下げとなりました。

竹林改良など促進 集出荷施設も整備

市では特用林産振興対策事業を導入、タケノコ専用林の改良など

を促進することになっています。

本年度は竹林改良事業で三十四万を改良、生産基盤整備事業で田代など四線二千メートルの作業道開設とモノレール二基の購入を促進、生産流通改善施設事業で木佐木野など三地区に集出荷施設を設置するほか、動力運搬車の購入や散水施設の設定など、特産品・タケノコの生産を促進します。

市内の竹林面積は四百九十ヘクタール、うち改良されたタケノコ専用林は約百七十八ヘクタールで、五十三年度は五百七十ヘクタール、約八千万円の生産高。

佐敷段線など 六路線を整備

生活道路整備事業

市道や農道でない日常生活道路で、車両が通行できない道路を整備する生活道路整備事業で、本年度は奥線など六路線を整備。同事業は市の単独事業で、三十万円を限度に事業費の四割を補助。なお計画路線は次のとおり。佐敷段線（弓木野）、下迫線（倉津）、奥線（山下）、徳口線（尻上）、天神線（尻下）、横手線（横手）

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで。急患のかた以外はご遠慮ください。

- 阿久根内科 ②0578 (新町)
- 田中医院 ③0553 (大丸)
- 浜之上医院 ②600 (脇馬場)
- 七月二十二日
- 上園医院 ③1055 (本町)
- 中村病院 ③0015 (大丸)
- 平 医院 ⑤2626 (古里)
- 七月二十九日
- 北国医院 ③0016 (浜町)
- 喜多医院 ②0038 (大丸)
- 黒木医院 ⑤0200 (宇村)

- 岡田 政一 75 (海) キミ
- 下藤 コナミ 80 (尻無下) 芳明
- 谷口 フユ子 57 (長谷) 光夫
- 田平 庄右衛門 70 (段) 祥三
- 鶴岡 小太郎 72 (尻無上) ハルエ
- 尾上 ソノ 83 (飛松) 矢三郎
- 富古 フミ子 35 (佐) 樹學
- 井上 八郎 30 (栄町) 前嶋義人
- 新留 ユキノ 85 (水田上) 重雄
- 北國 善吉 74 (町) 朝
- 前田 常義 77 (弓木野) 勝男
- 松本 清左衛門 79 (上原) ヒロ
- 大野 カメツル 85 (桐野下) 力
- 外間 彌右衛門 74 (下村) 盛夫
- 池田 武彦 65 (馬場) 相枝
- 宇都 めぐみ 0 (下村) 芳博



非行の芽、摘んで 伸ばそう希望の芽

青少年を非行から守る強調月間

青少年が心身ともに健康で明るく、たくましく成長することは、私たちの願いであり将来をにやう少年たちの健全な育成と非行の防止は、社会全体に課せられた重要な課題です。

七月からいよいよ夏休み。子供たちは規律正しい学校生活から離れて、家庭中心の生活を送ることになり、ややともすれば、あり余る時間をもて余し、精神的にもだらけ、非行に走りがちです。

そこで、「青少年を非行から守る強調月間」である今月は青少年問題を取り上げてみました。

犯罪白書に みる少年非行

阿久根警察署が昨年検挙した少年犯罪は四十五件。前年の七十八件に比べて、大幅に減少しています。これは窃盗が前年の半分に減ったためですが、逆に悪質な恐ろしい事件が四件発生しています。

少年犯罪の八二％は窃盗で、四八％は高校生の犯罪。次いで中学生、小学生、無職少年、有職少年の順ですが、小学生による犯罪が急増しているのが特徴です。

犯罪少年の家庭状況を調べてみ

最近の特徴と傾向

▽「遊び型非行」が多発
少年犯罪で最も多いのが窃盗。なかには単車を盗んで夜遊び、無免許で運転中に捕縛された例や、親の留守中に自家用車で運転練習を行い、自由に車を乗り回してみたいという単純な動機から、次々に車を盗み無免許で運転し電柱などに衝突、乗り捨てていた例も。

冷たさではない厳しさと、甘やかしてない優しさをもって他人に接することができたら、青少年だけでなく、大人同士にもさわやかなつながりが生まれる――

ますと、片親家庭の子供の犯罪はわずか七％。九三％は両親のいる子供で、しかも八一％は生活も中流以上となっています。

また、昨年の不良行為による捕縛少年は二百九人で、五十二年に比べ五十六人減っています。行為別では夜遊びがトップで七十六人、次いで喫煙の四十九人、怠学、不良交友などが続いています。

県内では二千四百九十二人を少年犯罪で検挙、七千九百八十七人を不良行為で捕縛。少年非行の中で、女子少年の犯罪が一昨年に比べ四一％も増加しています。

また、グループでの万引きが多発。品物が欲しいためより、盗品を友達に誇らしげに自慢、万引きのスリルを楽しむという遊び的色彩の濃い非行が多発しています。

▽多い子供に無関心を親
少年非行で多いのが夜遊びと喫煙。これらは「離れ部屋」をもった子供に多く、親の目から離れているのをよいことに、タバコを吸ったり夜遊びをしており、親は自分の子供が捕縛されてから、初めて子供の非行を知るといふ実態。親の無関心が子供の非行に拍車を掛けている。日に一度は子供にも心を配りたいものです。

中学校卒業程度 の認定試験実施

対象者は義務教育猶予免除者

病氣などやむをえない事由のために、義務教育諸学校に就学することができず、就学を猶予または免除された人などに対して、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するための中学校卒業程度認定試験が行われます。

これは国が行う試験で、合格した人には高等学校の入学資格が与えられます。

受験資格は学校教育法、旧小学校令または旧国民学校令の規定によって、就学する義務を猶予もしくは免除された人で、五十五年三月三十一日までに満十五歳以上になる人。募集要項は次のとおり。

▽願書受付 八月十四日(火)から九月十三日(木)まで

▽受付場所 鹿児島市山下町十四一五〇 県教委学校教育課

▽試験期日 十一月九日(金)

▽試験場 鹿児島西高等学校

▽試験科目 国語、社会、数学

理科、英語(ドイツ語またはフランス語でもよい)

▽試験方法 筆記試験(盲障者の人は点字による筆記試験)

詳しくは市教育委員会学校教育課にお問い合わせください。

青少年健全育成の施策

青少年は走りやすい反面、たとえ罪を犯しても、適切な教育や指導によって、再び健全な姿に立ちもどる可能性がきわめて高く、それが早ければ早いほど、その更生も容易です。警察では非行を芽のうちから摘みとるために、市や学校と連携を図りながら、愛のバトロールなどを行い、街頭指導による非行少年の早期発見に努めています。少年の多くは指導相手を求めたり、一声かけてくれる人を探っており、周囲の人々が自分の子

供と同じように、すべての子供の行動に関心を持ち、少年を温かく導いてやる積極的な態度が何より大切なことだといえます。

特に今月は国際児童年事業の一環として「青少年を非行から守る強調月間」と定められています。健全な青少年育成のため、次のような活動を進めたいものです。

▽青少年活動の促進と社会参加
青少年団体やグループの育成を図り、青少年相互の仲間づくりと社会参加意欲を高め、心豊かな人間形成を促進する。

▽在学青少年の生活指導の充実
情操に富み、社会進路感の強い豊かな人間性を持つ、健全な青少年に育つよう、児童、生徒の生活指導の充実を努める。

▽勤労青少年の勤労意欲の増進と
勤労青少年の勤労意欲の増進と

現在の少年非行の原因は、何と云っても子供のしつけの不十分にあると思われまます。しつけの中で最も大事なことは「我慢できる子供を育てる」

ていますが、子供たちの欲求は、がん具からラジオ、自転車、二輪車、ステレオからピアノへと次々にエスカレートして、なおとどまらぬことを知りません。



大切な子供のしつけ

阿久根警察署長 宇崎 哲也

ことです。子供たちは物質的な豊かさの中にありながら、いつも欲求不満を持っています。親は物を次々と与えたら、子供の欲求を満たしうると錯覚し

本当に必要なものは、親が無理をしてでも与えなければならぬでしょうし、必要でないものは子供によく話して、我慢させることも大事なしつけです。

犯罪白書による少年非行

区 分		年 度		
		51	52	53
少 年 犯 罪	放 火	1		1
	強 姦	1	1	1
	強 盗	45	74	37
	強 盗 併 発	1	3	
	強 盗 併 発 併 発	1		4
	強 盗 併 発 併 発	1		1
計		49	78	45
不 良 行 為	暴 行	2	6	1
	強 迫	7	2	7
	家 族 内 暴 行	4	4	12
	出 入 差 支	1	1	6
	出 入 差 支	4	4	1
	出 入 差 支	9	9	2
	出 入 差 支	15	20	49
	出 入 差 支	69	47	12
	出 入 差 支	4	5	4
	出 入 差 支	81	101	76
	出 入 差 支	37	62	40
	計		219	265

職場定着を図り、また農漁村の後継者を確保するため、雇用者や父兄などが協力して、働く青少年の集い、農・漁村青少年学級などを開催させ、指導体制を強化する。

▽社会環境浄化活動の強化
青少年をとりまく社会環境は悪化する傾向にあり、心身ともに未成熟な青少年の人格形成上、悪影響を与え、青少年非行の直接・間接の要因となっている。特に有害雑誌のはんらんは、感受性の強い青少年の非行を誘発しているの

こうしたしつけは、子供が大きくなつてからは効果がありません。着物は縫う前に「しつけ糸」をしますが、縫いあがってからは無用となります。

子供のしつけもこれと同じで人間形成の始まる前に厳しいしつけが必要であつて、親の手に負えぬ頃にしつけようとしても明らかに後手となります。

我慢のできぬ子供、自己抑制のできぬ子が非行に走るようになります。しつけは特別の教育ではなく、朝晩の父母を中心とした生活そのものであると思います。

▽社会環境浄化活動の強化
青少年をとりまく社会環境は悪化する傾向にあり、心身ともに未成熟な青少年の人格形成上、悪影響を与え、青少年非行の直接・間接の要因となっている。特に有害雑誌のはんらんは、感受性の強い青少年の非行を誘発しているの

▽社会環境浄化活動の強化
青少年をとりまく社会環境は悪化する傾向にあり、心身ともに未成熟な青少年の人格形成上、悪影響を与え、青少年非行の直接・間接の要因となっている。特に有害雑誌のはんらんは、感受性の強い青少年の非行を誘発しているの

▽社会環境浄化活動の強化
青少年をとりまく社会環境は悪化する傾向にあり、心身ともに未成熟な青少年の人格形成上、悪影響を与え、青少年非行の直接・間接の要因となっている。特に有害雑誌のはんらんは、感受性の強い青少年の非行を誘発しているの

▽社会環境浄化活動の強化
青少年をとりまく社会環境は悪化する傾向にあり、心身ともに未成熟な青少年の人格形成上、悪影響を与え、青少年非行の直接・間接の要因となっている。特に有害雑誌のはんらんは、感受性の強い青少年の非行を誘発しているの

▽社会環境浄化活動の強化
青少年をとりまく社会環境は悪化する傾向にあり、心身ともに未成熟な青少年の人格形成上、悪影響を与え、青少年非行の直接・間接の要因となっている。特に有害雑誌のはんらんは、感受性の強い青少年の非行を誘発しているの

女子職員を募集

市では女子職員を次のように募集します。

▽採用職種および人員
保母、学校用務員、学校および保育所調理従業員

▽受験資格
①昭和二十九年九月一日から昭和三十六年四月一日までに生まれた女子②保母は保母有資格者③市内に住所を有する人④父母が有する場合を含む⑤日本国籍を有する人⑥地方公務員法第十六条の欠格条項に該当しない人。

▽試験日時および試験場所
八月十二日（日）市役所大会議室

▽試験方法 一次試験は教養試験と作文。二次試験は面接試験。

▽願書締切り 昭和五十四年七月三十一日午後五時まで。詳しくは市役所総務課まで。

三二情報

郷土のために役立てと初月給を寄付

今春、高校卒業の四人

「少ないですが、我々が育った郷土阿久根のために役立てて下さい」と今春、高校を卒業して自衛隊に入隊し、教育部隊での訓練を終了して、いよいよ実戦部隊へ配属される奥平時郎君、柏木勇人君、赤瀬川浩美君、神之田剛秀君の四人が、六月十八日、市役所を訪れ、自分たちの初月給から金一封を寄付しました。

感激した川畑市長は「皆さんの意に反しないよう、市のために役立てます。それにしても、わずか三ヶ月の間に立派な社会人となりましたね。これからも社会のために尽くしてください」と感謝、激励の言葉を述べました。

優勝、大尾、二位上野

阿小PTAバレーボール

阿小PTAバレーボール大会は六月二十一日から三日間、校区内の部落から十六チームが参加して多勢の声援の中で熱戦が展開されました。結果は次のとおりです。優勝大尾チーム、二位上野チーム、三位本町チーム、寺山チーム

市民のひろば

尾崎小で早くも運動会

校区民総出でにぎわう

まもなく始まる校舎建設工事のため、尾崎小学校の大運動会が、六月三日、盛大に行われました。同小では、昨年度の運動会が体育館建設工事のため延期され、この三月に行われたばかりで、今年二回目の運動会となりました。同日は、梅雨期にもかかわらず晴天に恵まれて、生徒たちの「徒

競争」「尾崎祭り」などをはじめ高校生、青年団、婦人会、老人たちの種目も多く、まさに校区民総参加の運動会となりました。中でも「尾崎祭り」は大爆笑。

おはら節やピンクレディの歌などに合わせて踊り、レコードが止まったら走ってそれをくり返す競技です。父兄たちは、チビッコたちの「ゴローゴロー」や身ぶり手ぶりの「オハラ節」を見て、笑いこぼしていました。

子供たちは、一ツの水田に七人ぐらいつつの班に分かれて植えていきましたが、ほとんどがはじめての経験。慣れない手つきで顔と服はどろんこになりながらも、いっしょうけんめいでした。

どろんこ田植えに大喜び

西目小の子供たち



わが子に身を乗り出して応援するお母さんたち



生まれて初めての田植えを楽しむ子供たち

機械などの普及により、田植えをしなくなつた子供たちに、勤労の精神と喜びを教え、また理科などの勉強に役立てようと西目小学校の五年生（五十五人）と阿小PTAが一体となって六月十六日、近くの水田で田植えを行いました。

が手伝ったものですが、機械の普及で人手がなくなつてしまふようになります。なかには田植えを知らない子供もでる始末。そこでPTAが、「子供たちに働く喜びを教えよう」と

と、田植えをすることを決め、先生たちも理科などの勉強になればと、実現したものです。子供たちは、一ツの水田に七人ぐらいつつの班に分かれて植えていきましたが、ほとんどがはじめての経験。慣れない手つきで顔と服はどろんこになりながらも、いっしょうけんめいでした。

校内テレビで開校記念日を祝う

阿久根小学校

阿久根小学校は、六月十七日、百三回目の開校記念日を迎えました。これに先立ち、同小が百周年記念に卒業生などの寄付で、約一千万円かけて購入したテレビ放送設備を使って、児童が一週間かけて自ら収録、編集した「開校記念日」と題する特別番組を、六月十六日、校内テレビ放送により八十分間にわたり、流しました。

統計調査で
総理大臣賞



市職員の有田勇吉さん

十五年以上

も地味な統計調査に従事して、現在も続けている市職員

員の有田勇吉さん賞が、内閣総理大臣賞を受賞しました。

有田さんは「いろいろとつらいこともありましたが、これで苦勞も報われます」と喜んでいました。

ちよつと一服で
七千四百万円

六千二十六万七千四百九十本、三億八千四百四十二万七千八百七十円。これは昨年度、市内で販売されたたばこの本数と売上額。

平均すると男性一人当たり年間六千二百二十七本のたばこを吸ったことになりすが、吸わない人も多く、女性喫煙者が増えたといえ、実際は一百万本を超えるのは確か。

仕事のあとの一服吸うたばこの味は格別ですが、市町村にとっても格好の財源。ちなみに、昨年度阿久根市の財源となつたたばこ消費税は、約七千四百万円、市税の一割は、旅行や贈答用のたばこは市内の店で買いたいものです。

へゴの自生地よみがえる

八郷 地区民が自主的に移植

へゴの最北限の群生地を守ろうと、一昨年の寒波で枯死したへゴにかわり、新しい苗を地元の八郷部民が自分たちの手で移植。今では、しっかりと根づいて大きな葉を広げており、地元の人や文化財関係者を喜ばせています。

へゴは、もともと亜熱帯性の植物でシダ類。暖かい気候と湿地帯を好み、琉球地方などで多く見られますが、本土では市内八郷が最北限。昭和四十三年に市文化財第一号に指定され、手厚く保護され

てきましたが、もともと寒さに弱い植物のために昭和五十二年の寒波ではほとんどが枯死しました。しかし、地元の人たちが文化財を守ろうと、わずかに残ったへゴから今年三月、新しい芽を出したものを十本ほど移植。自分たちで草払いなどを行い大事に育ててきました。そして、この熱意が通じて今では大きく成長。一畝余りの葉を元気よく広げています。

群生地隣の竹原義一さん(三三)は「文化財は市民の遺産。これから



元気よく葉を広げた自生へゴ

奉仕作業で汗流す

青年団 高校生も一役

青年団員と高校生の準団員が一体となって奉仕活動を行っています。竹原伸原団長(三十五)が、六月二十四日、公民館やロードミラーの清そう、学校付近の草刈りなどの奉仕作業を行い、地区民から喜ばれています。



青年団の奉仕作業に高校生も参加。在学青少年の健全育成にも役立っています

同日は、団員三十人が集まり、作業の分担を決めたあと、午前九時からそれぞれ作業を開始。



更年期障害

女性が長生きして行く道程のなかで、一度は通らねばならない関所、それが更年期です。美しさを誇った花弁が散り、静かに実を結ぶ時期なのです。

更年期障害

女性ホルモンがだんだん少なくなってくるにつれて、いろいろな症状がでできます。頭痛、のぼせ、ほてり、どうきとか、めまい、眠れない、いらいらす

も大切に見守りたい」と成長したへゴを見ながら話しています。

つゆとはいうものの、青空が広がりが、気温は朝から三十度を越して真夏を思わせるような、うだるような暑さの中で、団員たちは、流れ出る汗をふくこともせず、けんめいに作業をしていました。

また、女子団員の一部は、学校を借りて作業中の団員のために昼食づくり。市来和代さん(三三)、田上光子さん(三三)を中心に料理教室をかねて、オニギリ、カボチャやジャガイモの煮しめなど、心をこめて調理していました。

そして、作業を終えた団員たちは、勤労者体育センターに集まって、手作りの昼食をとったあと、バレーボール大会をするなど、お互いの親睦を深めていました。

（出水郡医師会）

減反や規模拡大の農家に

農地をあつせんします

「労力が足りないので減反、または離農。したいが、農地は荒れたいので、誰かに農地を貸したい」とか「規模拡大のために、農地を借りたい」と考えている人はいませんか。

このような人のために、市が立会人となって、農地の借受人をあっせんしたり、農地を世話しています。貸付期間は、農地を貸す人の希望する期間となっています。

お知らせ

一定規模以上の土地取引を締結しようとする場合は、国土利用計画法に基づいて、あらかじめ土地売買等届出書を、土地の所在する市町村長を経由して知事に提出し、利用目的や取引予定価格の審査を受けることになっていきます。

土地売買等届出書が必要なのは、都市計画区域で五千平方メートル五反歩以上、その他の区域で一万平方メートル一町歩以上

健康こそ宝

健康ほど大きな宝はありません。昔はなしに「王家の娘さんが幼い頃から体が弱く、とも人をつれて馬車に乗り、野外の大自然養生に出かけていたところ、道端に血色のよい健康そう

なこじきがお

また、農業振興地域に定められた農用区域であれば、農地法による賃借権などの申請もいりません。更に来年からは貸付年数に応じて、奨励金が支給されますのでこの制度をご利用ください。詳しくは市農政課にご相談ください。

農地の宅地転用など届出を

市では国の農業政策に従って農業振興地域を定め、優良な田畑などについては、農用区域に指定していただきますので、勝手に宅地にするなど、農地以外に転用すること

はできません。農用区域の除外手続きは、市や県の審査など、相当な期間が必要ですので、転用を希望される方は、早目に市農政課にご相談ください。

上となつていますが、多人数から土地を購入したり、多人数に分譲する場合や、一定区域で継続して開発事業を行う場合も必要です。

一定規模以上の土地売買は事前に届出を

届出をしないで、土地売買の契約を締結しますと、国土利用計画法違反として、懲役や罰金に処せられることがあります。

国土利用計画法は、乱開発を未然に防止して、国土の総合的計画的な利用を図ることを目的として、土地の売買は、届出が必要でないかどうか、あらかじめ確かめたいものです。

健康ほど大きな宝はありません。昔はなしに「王家の娘さんが幼い頃から体が弱く、とも人をつれて馬車に乗り、野外の大自然養生に出かけていたところ、道端に血色のよい健康そう

国保シリーズ④

市では毎年いろいろな健康調査を実施しています。このような調査時には、できるだけ仕事の都合をつけて、進んで健康審査を受けることが大切です。そして明るい毎日を送りたいものです。

野鳥飼いや捕獲は知事の許可が必要

野鳥を飼ったり、捕獲したりするには「鳥獣保護法」により知事の許可が必要です。これに違反すると処罰されますので野鳥を飼うときは、次のことを必ず守るよう心がけましょう。

- ▽許可の対象になる野鳥 メジロ、ホオジロ、ウグイス、ヤビヒ
- ウツ、飼養は一人一羽だけです。
- ▽許可期間 七月十五日から翌年三月末日まで。
- ▽許可申請の手続き 許可手続きは、出水農林事務所で行っており、手数料は一羽につき九百円。詳しくは出水農林事務所・林務課にお問い合わせください。

社協だより

香典返しにかえて、次の方々から市社会福祉協議会に寄付がありました。

- ありがとうございました。
- 下園芳明（尻無下）、前島義人（上野）、富吉孝（佐潟）、新智重雄（永田上）、北国組（本町）
- 外園盛夫（下村）、前田勝男（弓木野）、竹原キミエ（桐野下）、鶴田末弘（木佐木野）、佐瀬源吉（佐潟）、黒水ミカノ（黒之浜）、牛堀純利、遠矢、中尾照、遠矢

340円で最高1200万円を保障

スポーツ障害保険をご存知でしょうか。スポーツ安全協会に加入しているスポーツ少年団や地域のスポーツクラブなどの加入者とその団体の活動中におけるなどをした場合には、年間三百四十円から六百八十円の保険料で、最高千二百万円を支給するという保険です。スポーツによるけがも多くなっています。万一に備えたいものです。加入ご希望の方は、市教育委員会にお問い合わせください。